

- 凡例
- 住所
- 電話番号
- 開館時間
- 休日
- 施設利用料金
- 交通手段

ACCESS

区内アクセス

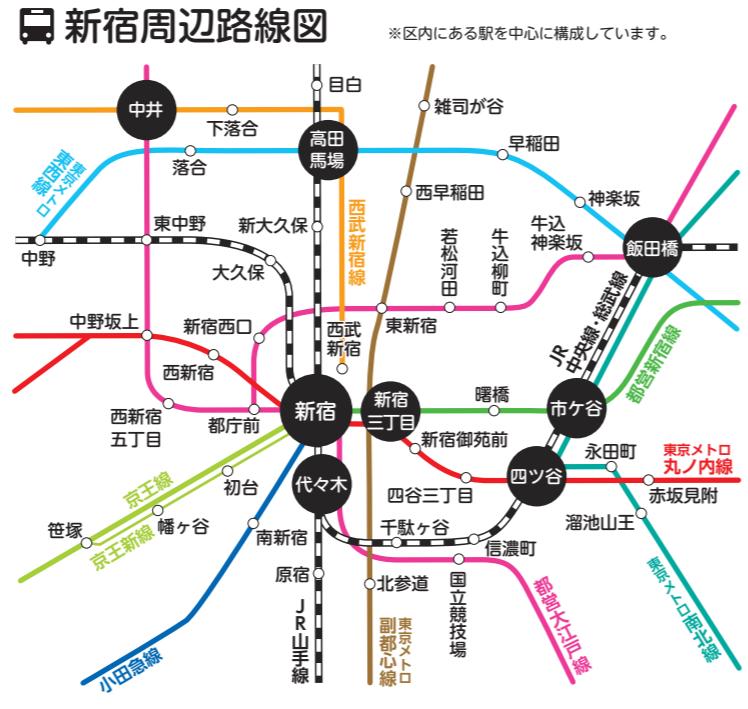
〈日本語版〉



新宿観光マップ

落合

OCHIAI



Shinjuku Free Wi-Fi を提供しています
 ~新宿区公衆無線 LAN サービス~

メールアドレスの入力など、簡単な登録ですぐ利用できます。詳細な利用場所については、新宿観光振興協会の公式サイトをご覧ください。

Free Wi-Fi エリアサイン

リンクする、新宿アート&カルチャー 新宿フィールドミュージアム

温故知しん!じゅく散歩
 新宿文化観光資源案内サイト

新宿観光案内所

営業時間 10:00~19:00
 ※年末年始休業

SHINJUKU TOURIST INFORMATION
 新宿観光案内所

本書の各施設等の情報は、2024年2月時点のものです。 2023-27-2801

一般社団法人新宿観光振興協会
 〒160-0023 新宿区西新宿 6-8-2 BIZ 新宿 3 階
 TEL:03-3344-3160 FAX:03-3344-3190
 info@kanko-shinjuku.jp
 http://www.kanko-shinjuku.jp

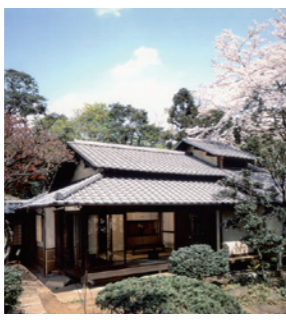
4 佐伯祐三 アトリエ記念館



パリの風景を独特の画風で描き、個性あふれる作品を残した佐伯祐三。彼が大正10年(1921)にアトリエを構え、創作活動の拠点とした日本で唯一の場所がここです。現存するアトリエを修復して一般公開し、彼の画業や、近隣風景を描いた「下落合風景」の連作などもパネル展示しています。

DATA
 新宿区下落合2-4-21 ☎03-5988-0091 10:00~16:30 (10月~4月までは16:00まで)
 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日~1月3日) 無料 下落合駅(西武)徒歩10分

5 林芙美子記念館



「放浪記」で知られる作家林芙美子が、その生涯を閉じるまでの10年間を暮らした家です。この時期、作家としても、家庭生活においても充実した日々を送りました。芙美子が望んだ「東西南北風が吹き抜ける」家は、彼女が暮らした時のままに、飾らない落ち着いたたたずまいを見せています。

DATA
 新宿区中井2-20-1 ☎03-5996-9207 10:00~16:30(入館は16:00まで)
 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日~1月3日)
 一般150円、小・中学生50円
 中井駅(西武・地下鉄)徒歩7分、落合駅(地下鉄)徒歩15分

6 中村彝 アトリエ記念館



重要文化財「エロシエンコ氏の像」など数々の名画を残し、37歳の若さで亡くなった洋画家中村彝。大正5年(1916)にここにアトリエを備え、創作活動を行いました。増改築を経たアトリエを建築当初の姿に復元して一般公開し、彼の生涯や画業を、映像や解説パネルで紹介しています。

DATA
 新宿区下落合3-5-7 ☎03-5906-5671 10:00~16:30(入館は16:00まで)
 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日~1月3日) 無料
 目白駅(JR)徒歩10分

エリア 坂のまち



落合地域は台地と低地から成り、それらが風情ある坂道でつながっています。うねうねと曲折する七曲坂、もとは野良道で村人の名が付けられたと言われる久七坂、かつては田園風景が広がっていたという霞坂、坂上から富士山が見えた見晴坂など、名称の由来が書かれた道標を見つけるのも散歩の楽しみのひとつです。また、中井二丁目には、東から西への坂から八の坂まで8つの坂がありますが、この地域には他にも多くの坂があります。

エリア 染のまち・落合



昭和30年代まで妙正寺川と神田川沿いには300軒を超える染色関連業が集まり、京都・金沢と並ぶ三大産地でした。現在も落合・中井には染工房が点在。その中の一つ「染の里おちあい」では作品が公開され、2月下旬に開催されるイベント「染の小道」では川面に反物を張る「川のギャラリー」という催しも行われています。

1 染の里おちあい



大正9年に落合で開業した、区内でも古い歴史を持つ染色工房です。現在は着物のみならず、和小物や生活雑貨を制作/販売しています。施設内では、染色作品や、実際の染の工程をガラス越しに見学できるほか、職人の指導の下、染色の体験をすることができます。

DATA
 新宿区上落合2-3-6 ☎03-3368-8133 11:00~17:00 月曜日
 中井駅(西武・地下鉄)徒歩4分

—文化人の足跡が残る、染のまち—



2 おとめ山公園



閑静な住宅街の中にある公園。落合秘境と呼ばれるほど自然林が残り、湧き水をたたえた池や小川では野鳥や昆虫が観察でき、夏には「ホタル鑑賞の夕べ」が開かれます。江戸時代は将軍家の狩猟場で、「おとめ山」の名は、立ち入り禁止を意味する「御留山」に由来します。

DATA
 新宿区下落合2-10
 7:00~19:00(10月~3月は17:00まで)
 高田馬場駅(JR・西武・地下鉄)徒歩7分、下落合駅(西武)徒歩10分

3 薬王院(東長谷寺)



鎌倉時代に開山された、真言宗豊山派の寺院です。牡丹の名所として知られ、別名は牡丹寺。総本山の奈良長谷寺から移植した100株が約40種・1,000株にまで増え、見頃を迎える4月中旬から下旬にかけては、都心とは思えない美しく雅やかな光景を見せてくれます。

DATA
 新宿区下落合4-8-2
 ☎03-3951-4324
 下落合駅(西武)徒歩5分、高田馬場駅(JR・地下鉄)徒歩10分

編集・発行
新宿区・一般社団法人新宿観光振興協会

- 凡例
- 住所
 - 電話番号
 - 開館時間
 - 休日
 - 施設利用料金
 - 交通手段

7 葛谷御霊神社

毎年1月13日に、その年の豊作を祈願して弓を引く祭礼行事「備謝祭」が行われ、新宿区の無形民俗文化財に指定されています。また、村の若者の力くらべに使われた「力石」6個が現存。昭和初期まで使われていたと言われ、石の表面に重量が刻まれています。



- DATA
- 新宿区西落合2-17-17
 - 03-3951-8512
 - 落合南長崎駅(地下鉄) 徒歩12分、新井薬師前駅(西武) 徒歩12分

8 自性院

「猫寺」として有名な寺院。江古田ヶ原の戦(1469~1486)で、道に迷った太田道灌が、黒猫に招き入れられ命びろいをしたという伝承から、招き猫の発祥地とも言われています。節分の日には猫地藏まつりが行われ、道灌が奉納したという秘仏「猫地藏」が開帳されます。



- DATA
- 新宿区西落合1-11-23
 - 03-3951-4927
 - 落合南長崎駅(地下鉄) 徒歩3分

9 中井御霊神社

毎年1月13日に豊饒と安産を祈願する「備射祭」が行われ、新宿区無形民俗文化財に指定されています。木造の本殿は区内唯一の江戸時代の社殿で、拝殿・幣殿とともに新宿区指定有形文化財に指定されています。拝殿前の狛犬は区内最古のもので、同じく文化財に指定されています。



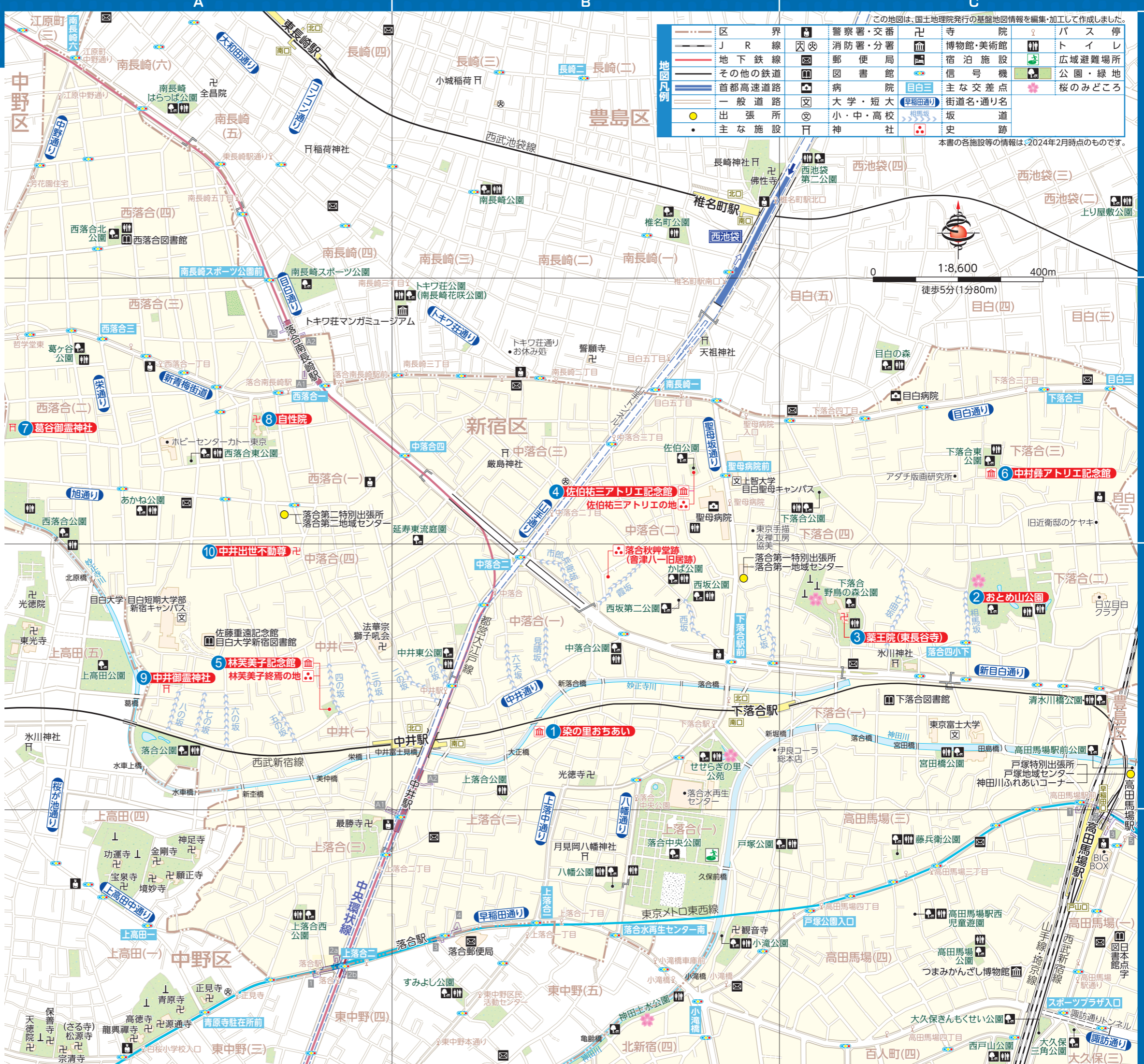
- DATA
- 新宿区中井2-29-16
 - 03-3950-4138
 - 中井駅(西武・地下鉄) 徒歩10分

10 中井出世不動尊

江戸時代の遊行僧円空作の不動尊像(像高128cm)が祀られ、毎月28日午後が開帳されます。この像は、不動明王ほか二体からなり、彫法は素木を生かした作風で、新宿区有形文化財に指定されています。また、都内伝存の円空仏としては、唯一の発見例ともなっています。



- DATA
- 新宿区中落合4-18-16
 - 落合南長崎駅(地下鉄) 徒歩7分、中井駅(西武・地下鉄) 徒歩12分



この地図は、国土地理院発行の基礎地図情報を編集・加工して作成しました。

区界	警察署・交番	寺院	バス停
J R 線	消防署・分署	博物館・美術館	トイレ
地下鉄線	郵便局	宿泊施設	広域避難場所
その他の鉄道	図書館	信号機	公園・緑地
首都高速道路	病院	主要な交差点	桜のみどころ
一般道路	大学・短大	街道名・通り名	
出張所	小・中・高校	坂名	
主な施設	神社	史跡	

本書の各施設等の情報は、2024年2月時点のものです。